



南殿への放水



全焼した南殿

深夜の出動命令

私は当時、神原分署に所属していて、夜勤中の午前2時42分に出動指令がかかりました。準備をしながら現場のポイントを見ると火災現場が首里城になっていたので驚きました。



那覇市消防局 中央消防署本署勤務 大城 辰 消防士(27歳)

ポンプ車で龍潭に向かっているときに大きい炎が見え、「これは大変なことになっている」と身を引き締めました。

気が付いたら空が明るくなり、朝になっていました。夜は暗くてよく見えなかったのですが、首里城が焼け落ちて無残な光景になっているのを目の当たりにしたときには愕然としました。

鎮火した後も夕方まで放水は続いたので、11時間は放水活動をしていただけになります。

再建への希望

私自身、小中高と首里地区の学校に通っていたので、首

決死の消火活動

現場に到着してからは、下之御庭にポンプ車を停車し、そこから1本20メートルのホースを1本繋いで御庭に入りました。その時にはすでに正殿が勢いよく燃えていてすごい輻射熱でした。

私たち消防隊7人は二手に分かれて南殿側の消火活動にあたりました。輻射熱がとても高く、断熱効果のある防火服でもしやがむ態勢を維持できなかったほどです。南殿の火が鎖乃間へ燃え移るのを少しでも防ごうと放水していたところ、バキバキという大きな音がしたので正殿が崩落したのが分かりました。

非番の職員がおにぎりを握って持ってきてくれたり、消防団員がキーパーの水を汲んできたりなど、周りのサポートにはとても助けられました。

この朱色をもう一度
あながちさん 首里城

10・31 あの日の首里城

首里城が燃えている。早朝飛び込んできたこのニュースは、沖縄県のみならず、日本全国、国外でも大きく報道され、人々に衝撃を与えました。喪失感が広がると同時に、応援と支援の声が多数寄せられ、首里城が私たちにとっていかにかけがえのないものだったかを思い知ることになりました。

首里城火災から1年、現場で消火にあたった消防局隊員の話を通してあの日を振り返ります。

里城は思い出深い場所です。火災後も首里城に関するニュースは意識的に見るようにしていて、再建に向けての動きの速さや寄附金の金額を知って、多くの人が首里城の再建を望んでいるんだなど改めて感じています。

あの日の経験を糧に

あの日を改めて振り返ると、おそらく一生に一度あるかないかの大火災だったのかなと思います。あの現場に消防隊員として立ち会った、微力ながらも消火活動に携わったという経験は一生忘れない

火災が起きる前に

建物には、消防用設備の設置や管理が義務付けられています。私たち消防局は、事業所などの立ち入り検査を行い、この施設にはこの設備が必要ですよといった指導を行っています。建物所有者ひとりひとりの意識が火災予防に繋がります。所有者のみならず、ご協力をお願いいたします。

パリ消防からの 激励メッセージ

2019年4月に焼失したノートルダム大聖堂(世界遺産)の管轄消防であるパリ消防から那覇市消防局へメッセージが届きました

那覇市消防局指揮官 殿
2019年10月31日



首里城における火災の様子を、我々パリ消防署の職員は茫然として観ていました。

琉球の歴史や沖縄復興のシンボルであった首里城正殿が崩れ落ちたことを受け、私たちは深く悲しんでおります。

国や地域を代表するような遺産を失っていることを、我々は深く理解しております。

消火をするために絶え間なく戦った多くの消防隊員は、多大な勇気と献身的な姿勢を見せてくれました。

どうか、この我々のお気持ちを那覇市民と那覇市消防局の全職員にお伝えください。

心より、復興を望んでいます。

パリ消防署 消防隊長 (指揮官) ジン・クラウド・ガレットより

首里城火災の流れ

| | |
|--------|---|
| 2時41分 | 警備会社が119番通報 |
| 2時42分 | 那覇市消防局第1出動 (消防車両8台、人員31人) |
| 2時45分 | 那覇市消防局第2出動 (消防車両11台、人員41人) |
| 2時49分 | 先着隊放水開始 |
| 3時00分 | 那覇市災害対策本部設置 |
| 3時14分 | 那覇市消防局第3出動 (消防車両15台、人員56人)、消防警戒本部設置 |
| 3時27分 | 東部消防へ応援出動要請 |
| 3時34分 | 浦添消防へ応援出動要請 |
| 3時45分 | 豊見城消防、島尻消防、糸満消防へ応援出動要請 |
| 3時46分 | 警防本部設置 (管理職員、非番員を非常招集) |
| 4時30分頃 | 正殿屋根の骨組みなどが崩落 |
| 5時12分 | 沖縄消防、中北消防、宜野湾消防へ応援出動要請 |
| 6時00分 | 避難所開設(城南小) |
| 6時20分 | 避難所開設(首里公民館、石嶺公民館) |
| 7時30分 | 那覇市災害警戒本部会議開催 |
| 8時10分 | 城間市長緊急記者会見 |
| 8時15分 | 【現場からの情報】正殿、北殿、南殿は全焼し原型をとどめていない。北殿から奉神門に延焼の恐れあり。延焼防止の消防活動中。 |
| 8時35分 | 【現場からの情報】奉神門に延焼拡大、消火活動中。 |
| 11時00分 | 鎮圧 |
| 13時30分 | 鎮火 |

令和元年10月31日

| | |
|--------|---------------------------|
| 11月1日 | 那覇市クラウドファンディングを開始 |
| 11月3日 | クラウドファンディング目標金額の1億円を達成 |
| 11月13日 | クラウドファンディングが5億円を突破 |
| 12月24日 | 那覇市消防局が原因調査を終了 |
| 令和2年 | |
| 1月29日 | 沖縄県警が原因調査を終了 |
| 2月10日 | 再建に向けた工事を開始 |
| 3月27日 | 政府が2026年までの復興を盛り込んだ工程表を発表 |
| 6月12日 | 火災後、初めて正殿を一般公開 |
| 7月30日 | 沖縄県が「首里城復興基金の活用に関する方針」を策定 |

募金箱・口座振込などにおける募金総額 (8月31日時点)

5億9,875万6,559円

ふるさと納税(クラウドファンディング)における寄附金総額 (令和2年3月31日受付終了) (国外からの寄附を含む)

53,199件

9億4,226万9,103円

合計 **15億4,102万5,662円**

総務課 ☎ 62・9911

那覇市に寄せられた支援金のご報告とお礼

首里城火災に対し、県内外より首里城の修復再建に向けた励ましや支援のお申し出が多数寄せられました。

ご支援いただきましたみなさまに心よりお礼申し上げます。

お預かりした支援金につきましては、年内に沖縄県へ寄託することといたします。2年10月31日をもって終了させていただきます。

首里城再建は長い道のりとなりますが、引き続き国や県と連携し取り組んでまいります。